

彙報（平成二十四年度）

〔委員会〕

書陵部委員会 平成二十五年三月十八日開催（於書陵部南会議室）

委嘱委員（平成二十四年度）

秋山虔（東京大学名誉教授）

笹山晴生（東京大学名誉教授）

松野陽一（国文学研究資料館名誉教授）

白石太一郎（大阪府立近つ飛鳥博物館長）

五味文彦（東京大学名誉教授）

花登正宏（東北大学名誉教授）

〔図書課関係〕

一 収書

（一）購入図書

（二）寄贈図書

（三）雑件取得図書

二 調査・整理

（一）九条家本

（二）有栖川宮本

（三）新収本

（四）書陵部本蔵書印

三 出版

（一）『コロタイプ複製花園院宸記卷三十一・卷三十三』

二卷・解説二冊 三月十二日刊行（便利堂製作）

八五部（五〇部 思文閣出版市販）

（二）『図書寮叢刊 九条家本玉葉 十四』一冊 三月二十五日刊行

三五〇部（二五〇部 明治書院市販）

四 複本作成

（一）マイクロ撮影

東山御文庫本

（二）筆耕

「三槐抄」第三十五～第四十六

（国立歴史民俗博物館所蔵旧高松宮本）

四六点

二六点

六点

一七〇〇フィート

三〇〇枚

五 小展示会

八件

特別撮影

一件

六 調査

〔都外〕京都御所東山御文庫 株式会社便利堂 名古屋市立蓬左文庫

移管元行政機関による利用
閲覧者数

二二六三件
五七五人

七 図書・特定歴史公文書等

神宮文庫

※一・二 前年度の請求及び請求に対する利用決定も含めて計
上(各二一七件)

(一) 図書

閲覧(含複製本)

六五〇人

八七七五点

※三

閲覧の上、写しの交付を利用した件数も重複
前年度からの継続

複写

三二四件

一四〇七点

(三) 図書館

展示出品

一件

四二点

貸出

一二七五九冊

掲載(含電子出版)

一六一件

購入

図書

一四五冊

映像使用(含番組提供)

三九件

非図書資料

一点

貴重書複製(含デジタル)

六九九点

寄贈その他

四一四冊

閲覧用ポジ作成(含公文書)

二七三点

(四) 古文書修補

(二) 特定歴史公文書等

利用請求件数 ※一

三六三八件

未整理本

一点

四五枚

利用決定件数 ※二

三五三一件

既整理本

五六点

四四九二枚

利用件数

三四四二件

公文書製本

三二〇点

閲覧

三二七六件

その他

二二三三件

写しの交付 ※三

一六六件

〔編修課関係〕

異議申立て ※四

一件

一 実録編修室

利用請求権外の利用

一八七六件

実録編修

簡易閲覧

一八〇〇件

1 昭和天皇実録編修

簡易複写

七五件

(二) 編修概要

当課では昭和天皇実録の編修事業を平成二年度より開始し、現在も継続してこれを行っている。本事業の終了は平成二十五年度の予定であり、平成二十四年度は本事業の第二十三年目に相当する。

(二) 調査

〔都内〕 国立国会図書館憲政資料室、国立公文書館、外務省外交史料館、
防衛省防衛研究所ほか

2 香淳皇后実録編修

(一) 編修概要

当課では香淳皇后実録の編修事業を平成二十年度より開始した。本事業は十二カ年計画で、平成三十一年度に終了する予定である。なお、併せて皇族実録の編修を続行している。

(二) 調査

〔都内〕 玉堂美術館ほか
〔都外〕 山形県立図書館、市立米沢図書館、新庄ふるさと歴史センター、
斎藤茂吉記念館、我妻栄記念館、京都御所東山御文庫、京都府
立総合資料館、国立歴史民俗博物館、小田原高等学校同窓会

(三) 受入図書・資料

・ 刊本 一〇七冊
・ 紙焼写真 二六件
・ DVD・CD 六六件
・ マイクロフィルム 一件

二 皇室制度調査室

皇室制度史料編修

(一) 編修概要

当課では『皇室制度史料』の編修及び公刊事業を昭和五十二年より開始し、現在も継続してこれを行っている。第三次編修事業（儀制編誕生・成年式）は、平成二十四年度に『皇室制度史料 儀制 成年式三』の刊行（宮内庁、平成二十五年三月三十日）をもって終了した。本冊の内容は、第五章内親王・女王成年式及び第六章幼年期の諸儀である。平成二十五年度からは第四次編修事業（儀制編立太子・踐祚・即位・大嘗祭）を行う。

(二) 調査

〔都内〕 東京大学史料編纂所、国立公文書館、慶應義塾図書館ほか
〔都外〕 京都御所東山御文庫、陽明文庫、京都大学附属図書館、京都大学総合博物館、仁和寺、曇華院、国立歴史民俗博物館

(三) 受入図書・資料

・ 刊本 四五冊
・ 紙焼写真 五八件
三 小展示会 三件

〔新収本目録〕

平成二十四年四月から平成二十五年三月まで、当部において整理した和漢
図書を収録。本紀要六十四号収書目録に続くものである。

神祇

一〇六 神社史料

稻荷大明神縁起

江戸期写(九)

一卷

五一九

天神大事 御十号相伝事

积増鎮
天正一七・一〇・九

附包紙(二枚)

原本(九)

一卷

四〇八〇

一〇九 祝詞 祓

参詣神拝作法

合綴 諸祓部類、十八神道次第

附包紙(一枚)

寛永三(一四)
九条幸家写

一帖

一六八四

神拝作法(折紙)

雅朝王写(九)

一枚

一〇〇九四

中臣祓

顕成王写(九)

一卷

四〇八三

宗教

仏教

一一三 史伝

釈家官班記 上下 尊円親王

江戸期写(九)

一冊

五二八九

一二五 経論 疏釈 語録

紺地金泥普門品

大正元
威仁親王御写(有栖)

一帖

一〇〇一七

舍利講式

江戸期写(九)

一卷

四〇八一

仏説阿弥陀経 朱字

熾仁親王御写(有栖)

一卷

一〇〇一八

一二七 仏事

伝法灌頂記 貞応元・建長三・大永三

江戸期写(九)

一冊

五二九〇

名香事 附包紙(一枚)

文禄五写(九)

一通

一〇〇九三

文学

和歌 連歌

二二〇 総説 雑書

神楽万葉源氏御拔書

明和三
職仁親王御写(有栖)

一冊

五一六八

二三三 日記 紀行

浜苑記 尊超親王御記

天保一四・六
御筆(有栖)

一卷

一〇〇一九

支那文学

二六一 詩文合集

白氏文集断簡 卷第一六 唐 白居易

鎌倉期写(九)

一枚

一〇〇九二

美術

書画

三一五 画譜

職仁親王御讚竹枝図幅

岸九岳画
職仁親王御讚

原本(有栖)

一幅

一五〇四二

熾仁親王御讚雛図幅

川端玉章画
熾仁親王御讚

原本(有栖)

一幅

一五〇四六

韶仁親王御讚芳野川画幅

土佐光孚画
韶仁親王御讚

原本(有栖)

一幅

一五〇四七

富士山図並熾仁親王画讚和歌幅

円山応挙画
熾仁親王御讚

原本(有栖)

一幅

一五〇三二

幸仁親王御画幅 寒山之図 幸仁親王御画

原本(有栖)

一幅

一五〇四〇

幸仁親王御画幅 桜 幸仁親王御画

原本(有栖)

一幅

一五〇三五

三一七 法帖 拓本 書譜 書札

織仁親王御書幅 静寿	御筆(有栖)	一幅	有栖	一五〇三一	四一三 雜史 実録			
織仁親王御書幅 清潤	御筆(有栖)	一幅	有栖	一五〇四五	年代記 仁和三(寿永二)	江戸期写(九)	一冊	五二八五
織仁親王御書幅 一行物	御筆(有栖)	一幅	有栖	一五〇四一	四一五 記録			
織仁親王御筆詠草幅 御若年時 冷泉為村点	御筆(有栖)	一幅	有栖	一五〇四九	内裏諸門覚書止 遊義門・敷政門	江戸期写(九)	一通	一六七七
附 来書之写 織仁親王御詠 (天保一二・四) 冷泉為村詠	自筆(有栖)	一幅	有栖	一五〇三六	時範記 承德三春 平時範	江戸期写(九)	一冊	五二八六
尊超親王御筆和歌懷紙幅 桜	御筆(有栖)	一幅	有栖	一五〇三六	四一六 古文書			
大織冠画幀讚 一条兼良	室町期写(九)	一通	九	一六七九	家門泉由来石木等事条々 附包紙(一枚)			
熾仁親王並貞子妃殿下御書等 小池道子拝領等	御筆等(有栖)	一帖	有栖	一〇〇二一		室町末期写(九)	一通	一〇〇九六
小池友徳編(昭和六・三・一五)	原本	一幅	有栖	一五〇三四	伝記			
韶仁親王御書幅 心静延寿	御筆(有栖)	一幅	有栖	一五〇三七	四三八 肖像			
韶仁親王御書幅 虎	御筆(有栖)	一幅	有栖	一五〇三三	柿本人麻呂画像 伝幸仁親王御画	原本(有栖)	一幅	一五〇四八
韶仁親王御筆和歌懷紙幅	御筆(有栖)	一幅	有栖	一五〇三三	柿本人麻呂画像並万葉集和歌幅	原本(有栖)	一幅	一五〇三九
鶴のひとは 乾坤 高崎正風詠草等					真仁親王御画 織仁親王御書			
威仁親王妃慰子編 高崎正風自筆等	原本(有栖)	二帖	有栖	一〇〇二〇	地誌及紀行			
幸仁親王御筆和歌懷紙幅 詠社頭祝和歌	御筆(有栖)	一幅	有栖	一五〇三八	日本地誌			
幸仁親王御筆和歌懷紙幅 海路霞	御筆(有栖)	一幅	有栖	一五〇四四	四六二 畿内誌			
附 大倉汲水書状	御筆(有栖)	一幅	有栖	一五〇四三	雍州府志拔書 第四 愛宕郡 延暦寺 黒川玄逸 江戸期写(九)		一通	一六七八
職仁親王御筆詠草幅 君と臣の	御筆(有栖)	一幅	有栖	一五〇四三	法律及政治			
諸 芸					古代法制			
三七三 香道					五一〇 概説 雑書			
薰物 黒方・新枕	室町期写(九)	一通	九	一〇〇九五	北山抄断簡 卷第七 藤原公任 附断片 平安末期写(九)		一枚	一〇〇九一
歴史及伝記					五二五 年中行事			
日本史					朔旦旬次第 閑院儀 建仁二作			

附朔旦冬至年々並賀表作者	弘安元・閏一〇写(九)	二冊	九	一六八一	合綴 節会并多武峯事	九条幸家写(九)	一冊	九	五二八八
叙位聞書 慶長七	慶長七・正写(九)	一卷	九	五二〇	任大臣除目聞書 正応四・七	原本(九)	一通	九	一〇〇九七
五一六 臨時儀式					万機旬次第 幼主儀・成人儀	鎌倉初期写(九)	四点	九	一六八〇
光格天皇御遷幸行列絵卷 寛政二・八・二六					仏法灌頂之偈(首欠)	九条道房一部補写(九)	一卷	九	四〇八七
						永正一〇・六 九条政基写(九)			
御即位灌頂印明	石田守善画 文亀元・三 九条政基写(九)	五卷	B六	八四〇	五一七 有職故実				
御即位灌頂相伝留書 附包紙(一枚)		一卷	九	四〇八五	御即位装束着様事 正元元・一二	礼服事他	一卷	B六	八三九
						永徳三・二・一〇写			
御即位灌頂伝来 附包紙(一枚)	九条道房等写(九)	三枚	九	一〇〇九八					
	寛永二・二・二二 九条道房写(九)	一枚	九	一〇〇九九					
御即位灌頂秘記	鎌倉期写(九)	一卷	九	四〇八六					
御即位灌頂秘記	文明一・一 釈隆俊写(九)	一卷	九	五二四					
御即位次第(前欠) 附包紙(一枚)	鎌倉後期写(九)	一帖	九	一六八五					
新所旬次第 附包紙(二枚)	鎌倉期写(九)	一卷	九	四〇八二					
即位印事	南北朝期写(九)	一帖	九	一六八三					
即位灌頂	室町期写(九)	一卷	九	五二三					
即位灌頂儀	元和四・九 二条昭実写(九)	一卷	九	四〇八四					
即位灌頂相承次第(裏) 文書	九条尚経筆(九)	一卷	九	五二二					
即位灌頂相伝秘記	九条幸家等写(九)	二帖	九	一六八二					
即位灌頂秘説	文永二 积栄全写カ(九)	一卷	九	五二一					
即位灌頂本文事	文明一・一・正・二八 九条政基写(九)	一帖	九	一六八六					
即位法門事并治国利民法門	応永三・一・三 积信賢写(九)	一冊	九	五二八七					
即位法門事并治国利民法門(後欠)									

〔マイクロフィルム等目録〕

東山御文庫本

	(書名)	(頁數)	(函号)	(コマ數)	(整理番号)					
惠仁親王親王宣下宣旨	一通	一七六・一		二	七七五	伊勢公卿勅使雜例	一通	二五四・六	八	七七五
荒木田神主泉重款狀	一通	二九五・五		三	七七五	伊勢二所皇太神御鎮座伝記	一冊	三・三	三五	七七五
荒木田神主守副款狀叙爵加級人數覚書	一通	三〇	三九・五	三	七七五	伊勢奉幣使記 長治二年 嘉承二年	一冊	三・四	二七	七七五
荒木田神主守松款狀	一通	二九五・六		二	七七五	伊勢例幣并公卿勅使記	一冊	三・九	二四	七七五
有栖川宮熾仁親王御懷紙御手本	五通	一八五・〇		一二	七三六	一越調颯踏笛譜	一通	一七六・一	一	七七五
安永四年四月御百首	三綴	一八・三		五三	七五五	一乘院信敬法親王御口上書	一通	三・五・六	三	七七五
伊雜宮旧記勘文	一通	三三	三九・四	七	七七五	一乘院門跡御使口上書	一通	三・五・五	四	七七五
伊雜宮旧記勘文	一通	二二	三九・四	六	七七五	一乘院門跡御使者口上書	一通	三・五・五	六	七七五
伊雜宮々人申上不審条目	一通	二九四		二	七七五	隱元和尚覺性円明国師号加贈勅書御草並御案	二通	一七四・四	三	七七五
伊雜宮使在京正權祢宜等陳狀写	一通	二九四		七	七七五	院御所御差出歌書目錄御留	一通	一七四・四	二	七七五
伊雜宮使正權祢宜等請文	一通	三三	三九・四	二	七七五	院中御紋章	一通	一七四・四	二	七七五
伊雜宮使正權祢宜等言上書	一通	二六	三九・四	二	七七五	郢曲之譜	一冊	一七六・四	五	七七五
伊雜宮使正權祢宜等陳狀写	一通	二九四		三	七七五	永正記	二冊	三・四	八	七七五
伊雜宮重書焼失目錄並本紙写注進狀	一通	二九四・七		六	七七五	越天楽並五常楽急琵琶譜	一通	一七六・四	二	七七五
伊雜宮諸役人補任例文写	一通	二九四		九	七七五	円光大師諡号勅書下書	一通	一八・三	一	七七五
伊雜宮神訴狀	一通	二九四		四	七七五	円城寺炎上記事抄出 正元二年	一綴	三・四	六	七七五
伊雜宮神訴狀	一通	二九四・五		四	七七五	正親町天皇女房奉書案	一通	二九・五	二	七七五
伊雜宮神宝官符例文	一通	二九四・九		三	七七五	正親町天皇綸旨写	一通	三・五・七	二	七七五
伊雜宮神役人等注進例文	一通	二九四・四		六	七七五	正親町天皇綸旨并宗噉吹拳狀御写	一通	三・五・七	二	七七五

大崎兵太夫証文案	一通	二九四三	二	七五一	関山国師伝略 正法山六祖伝	一通	三二七	四	七四四
大原南之坊口上書写	一通	一八一三	二	七五五	勸修寺宮御使口上書	一通	三四〇	六	七五一
大原山南之坊大念仏寺本末異論裁判状写	一通	一八一三	二	七五五	寛正三年内宮送官符	一冊	三三四	六九	七五四
御琴佐木	一本	一五八	二	七五九	官職便覧	五五冊	二六二 一五五	三〇〇七	七四四 五〇
小槻忠利叙爵輩勘例写	一通	二九五	二	七五三	甘露寺経元仮名披露状	一通	三五七	二	七四四
小槻時元勘文	一通	二九五三	三	七五三	甘露寺尚長申渡覚書写	二通	三九五 一七	二	七五〇
小槻朝芳送文	一通	二九五	三	七五三	喜多院空英権别当勅許覚書	一通	三四五 一六	一	七五〇
御入記目録	一通	二六二	三	七四四	旧記拔書 自永正二年至貞享二年	一卷	三四五二	八	七五〇
御入記目録	一綴	四二二	五	七五〇	行幸鹵簿並朝儀参仕者交名	二冊	一八三	一九九	七五五
御額目録	二通	二七四 二九	四	七五二	举奏号並難陳奏 天明度	一通	一八二	一三	七五四
懷紙御手本	一通	一八五〇	三	七六六	禁中新造並御障子絵筆者同和歌題	一七点	一八三	七五	七五五
訶楽譜	一折	一七六四	二	七五九	公卿勅使記 参議綏光卿記	一冊	三三三	二二	七五三
楽名木札	一箱	一七五三	七	七五二	公卿勅使外宮行事次第 天和二年正月勘進	一冊	三三三	一四	七五三
神楽東遊譜	一冊	一七六四	一〇六	七五九	公卿勅使参宮記	一冊	三三〇	一六	七五三
神楽庭燎譜並倭琴譜	一通	一七六四	二	七五九	公卿勅使内宮齋庭行事 天和二年正月勘進	一冊	三三五	九	七五四
神楽譜梁塵譜	一折	一七六四	一三四	七五九	外宮一神主三位常真請文	一通	二九五	二	七五二
神楽譜倭琴譜等	一綴	一七六四	一一	七五九	外宮神主連署請文案	一通	二九五	二	七五二
勸修寺教秀仮名消息	一通	二二二	三	七四四	外宮祢宜職文書御写	一通	二九五	三	七五二
勸修寺晴右書状写	一通	二五五八	四	七五二	外宮祢宜等補任文書御写	一通	二九五	二	七五二
春日社神木顛倒並焼失文書	四通	四二	五	七五〇	蹴鞠列名	一冊	一七六	二二	七五二
仮名消息御写	一通	二九五	二	七五三	興教大師号宣下次第覚書	二通	一八三	三	七五三
花洛六条八幡縁起	一冊	三四	二四	七五三	皇太神宮祢宜等請文写	一通	二九五	二	七五三

皇太神宮祢宜等解写	一通	三九四	一	七五一	近衛家熙筆跡御模写本	一折	一七六三	三九	七五
皇太神宮祢宜等注進状御写	一通	三九五	二	七五一	近衛政家力假名披露状	一通	三九七	五	七四
皇太神宮年中行事	一冊	三九六	一二七	七五四	御拝次第並被口決	四三点	三八三	一六四	七五
興福寺炎上並再興書類	一四點	三九三	二九	七五〇	御拍子	一組	三九四	一	七五一
興福寺々々務職位並任僧正勘例	二通	三九七	三	七五〇	高麗箏築譜	一冊	三九四	二七	七五
興福寺々々務職御沙汰書写	一通	三九五	一	七五〇	高麗笛譜	一冊	三九四	二〇	七五七
興福寺々々務職官位勘例	一通	三九八	二	七五〇	後水尾天皇口宣案写	一通	三九五	二	七五三
興福寺々々務職沙汰書写	一通	三九八	一	七五〇	後桃園天皇勅点臣下詠草御留	二冊	三九四	三三	七五二
興福寺諸院家々祖覚書	一通	三九四	一	七五〇	後桃園天皇勅点臣下詠草御留並白紙本	二冊	三九四	四五	七五二
興福寺佛像焼失並残存目錄	一冊	三八三	二七	七五六	珊瑚璣集	二冊	三九〇	八四	七五三
公武御沙汰書写	一通	三九五	二	七五〇	祭主大中臣定長勘文	一通	三九五	三	七五三
従公武被仰渡御書付写	一通	三五一	四	七五〇	祭主權大副康忠書状案	一通	三九五	二	七五二
孝明天皇御手本	四折	三七三	七四	七五一	祭主權大副康忠書状写	一通	三五三	四	七五二
古今集御伝授記録拔書	一卷	一七四	一三	七五九	祭主權大副康忠書状御写	一通	三五九	二	七五二
後西天皇綸旨案	一通	一八三	二	七五六	祭主職女房奉書案	一通	三五九	二	七五二
後西天皇綸旨写	一通	一九六	一	七五二	催馬楽	一冊	三三	二九	七五三
後西天皇綸旨写	一通	一九四	一	七五二	催馬楽	一冊	三三	二九	七五三
後西天皇綸旨写	一通	一九四	一	七五二	催馬楽	一冊	三三	二九	七五三
後西天皇綸旨写	一通	一九四	一	七五二	催馬楽	一冊	三三	二九	七五三
後桜町天皇勅点臣下詠草御留	一綴	一七四	三五	七五一	催馬楽	一冊	三三	二九	七五三
五山僧交名及出世位次	五通	二四	六	七四四	催馬楽譜	四通	一七六四	六	七五九
五常樂外二曲笙譜並琵琶譜	一綴	二六八	五	七五九	催馬楽朗詠譜	一通	一七六四	四	七五九
御新加目錄	一通	二六二	一	七五〇	嵯峨法輪寺口上書	一通	一七六四	六五	七五九
後鳥羽天皇靈託記	一冊	三六	一二	七五三	佐太天神縁起	一冊	三九	六	七五三
後奈良天皇女房奉書案	一通	三五七	三	七四四	三宝院御門跡使者口上書	一通	一八一三	二	七五

寺院条目写	一通	一八・三 一五九	三	七五	神宮祢宜補任役人交名等写	一枚	二五・ 三六	二	七五
しのひねの物語	二冊	一七六・四 二〇二	八七	七六〇	神宮年中行事拔書	一冊	三三・六 一七八・四	二五	七五
修法伴僧交名	一通	三三・四	一	七五	秦箏譜 附 箏譜	一冊	五	九八	七五
昭憲皇太后御会始御懷紙	三九通	一八五・三	三九	六六	神蛇太王託宣記	一冊	三三・五	一九	七五
聖護院宮御使口上書	一通	三三・一	四	七五	新中納言假名消息	一通	二九・五 四三・七	二	七五
聖護院宮坊官口上書並道晃親王御書案	一冊	一八・三 一五五	七	七五	新中納言消息	一通	二九・五 四三・七	二	七五
相国寺開山堂供養陞座法語及參勤僧僧名	二点	三三・八 三三・八	二八	七四	神敵吉田兼俱謀計記	一冊	三三・三	一二	七五
松林院嚴雅請文写	一通	三三・五 三三・五	一	七五	神皇雜用先規錄	一冊	三三・七	二七	七五
青蓮院尊祐法親王紫衣勅許等文書	九通	三三・八	一八	七五	杉之坊堯範開帳願書写	一通	一八・三 一五・六	二	七五
所司代松平信庸請文写	一通	三三・五	一	七五	住吉大神宮年中行事 恒例 臨時	一冊	三三・〇	三三	七五
所司代松平信庸書状写	一通	三三・五	一	七五	誓願寺縁起	一冊	三三・九	九	七五
所司代松平信庸書状写	一通	三三・五	一	七五	清凉寺靈宝目錄	一冊	一八・三 一五・三	一二	七五
神影供記録 寛政一〇年三月	一卷	一七六・四 一七七	九	七五	踐祚次第	一折	一八・三 一八・三	九	七五
宸翰国師号用紙寸法例書	一通	一七四・四	二	七五	箏譜	一冊	一七・二 二〇・一	二一	七五
神祇權大副拳状御写	一通	三三・五	三	七五	箏譜	一冊	一七・四 二一	二四	七五
神祇權大副輔直言上書	一通	二九五・二	三	七五	尊昭法親王仏舍利出現記	一通	三三・四	三	七五
神祇少副直任例	一通	二九五・一	三	七五					
神祇大副朝忠拳状	一通	二九・五	三	七五	大安寺縁起写	一卷	一八・三 一五・一	一三	七五
神祇伯並下部注進諸次第口伝	一六点	一八・三	三九	七五	大覚寺清凉寺条規写	一綴	一八・三 一五・二	五	七五
神宮祢宜職相論手日記写 元和八年 自五月至十二月	一通	三九	五	七五	大覚寺門跡坊官口上書	一通	一八・三 一五・七	一	七五
神宮祢宜職相論手日記御写	一通	二九・五	二	七五	大外記中原師庸内勘文	一通	三三・三	一	七五
神宮祢宜職相論手日記御写	一通	二九・五	三	七五	大光普照国師号勅書並勅諡号写	二通	一八・三 一五・二	三	七五
神宮祢宜奏事目錄写	一通	三三・五	三	七五	大乘院門跡御使口上書	一通	三三・五 二七	一	七五

大乘院門跡御使口上書	一通	三〇	三七五〇	内宮御神宝絵図	一卷	一七四・四	二九	七五二
大乘院門跡御使口上書写	一冊	三〇	三七五〇	内外宮祢宜位階注文	一通	三三	三	七五二
大乘院門跡御使例書	一通	三〇	三七五〇	内侍所仮殿造立並内宮別宮造立勸文類	九通	一八・三	九	七五四
大証無得禪師号勅書写	一通	一八・三	三七五	中原師象勸文	一通	二五・四	三	七五二
太神宮司下文写	一通	一五・三	三七五	中山孝親仮名拳状	一通	二九・五	三	七五二
太神宮司解写	一通	一六・一	三七五	中山慶親拳状	一通	二六	三	七五二
太神宮司解写	一通	一九・四	三七五	南都維摩会記録	一冊	二九・五	一	七五二
太神宮心御柱記	一冊	三三	三七五	西三条季知言上書	一通	三〇	二	七五二
太神宮大宮司満長書状御写	一通	一九・五	三七五	二十一社本縁	一冊	三三	二	七五二
大通寺一藁香衣長老職文書	一冊	一八・三	三七五	二十二社注式	一冊	三四	六	七五二
大德寺内願状	一通	一五・六	三七五	二条康道消息	一通	三五	一	七五二
大德寺内奏状	一通	一五・七	三七五	二条康道消息写	一通	三五	一	七五二
大德寺内奏状	一通	一五・七	三七五	二条康道消息写	一通	三五	一	七五二
大德寺内奏状	一通	一五・七	三七五	二条康道勅問申詞	一通	三六	一	七五二
鷹司政家詠歌御写	一通	一九・四	三七五	日本書紀纂疏	三冊	三二	一四六	七五二
長講堂体道口上書並同修理供養例書	二通	一八・三	三七五	日本書紀神代卷	三冊	三〇	一三五	七五二
調子笛	一組	一五・二	三七五	女房奉書写	一通	三五	一	七五二
土御門泰連嵯峨釈迦堂供養日時勘文	一通	一八・三	三七五	女房奉書写	一通	三五	一	七五二
藤氏公卿吉田社再興奏状案	一冊	三・二	三七五	幕府老中覚書写	一通	三五	三	七五〇
道恕言上書	一通	一八・三	三七五	幕府老中寺院下知状写	一通	一八・三	三	七五〇
東大寺記録等	四點	一五・〇	三七五	幕府老中奉書写	一通	三五	一	七五〇
独彈之留 楽目録付	一冊	一七・一	三七五					
豊受皇太神宮祢宜等解写	一通	一九・五	三七五					

幕府老中奉書写	一通	三〇五	一	七五〇	平調万歳楽譜 口拍子 拍子二十	一通	一八二	二	七五〇
八幡愚童記	二冊	三八	一〇五	七五三	鳳笙譜 附箏譜	一冊	一七四	九一	七五〇
八幡愚童訓	二冊	三七	一一六	七五三	鳳鳴抄	一冊	一七四	一〇七	七五〇
花園天皇御内勅写	一通	三五七	三	七四四	法輪寺修造繪旨写 自慶長二年 至宝永五年	一冊	一八三	八	七五〇
花園天皇宸影開眼供養散状	一通	三五七	二	七四四	本国寺勅願所繪旨写 自応永四年 至承応五年	一冊	一八三	一二	七五〇
花園法皇寿影後花園天皇御賛写	一通	三五七	三	七四四	本国寺勅願所繪旨写 自応永五年 至承応四年	一冊	一八三	一三	七五〇
松垣宮内常廉口上書写	一通	二九五	二	七五三	妙心寺金牛院覚堂願書写	一綴	一八三	四	七五〇
箏築譜	一冊	一七六	九一	七五七	妙心寺宸翰并繪旨等写	一卷	一八三	一二	七五〇
箏築譜	一冊	一七六	一一一	七五八	妙心寺宸翰并繪旨等写	一卷	一八三	一二	七五〇
緋毛氈	一枚	一七六	一	七五九	妙心寺僧連署状	一通	一八三	六	七五〇
武家伝奏覚書	一通	一七六	二	七五〇	妙心寺役者請文写	一通	一八三	二	七五〇
武家伝奏覚書写	一通	一七六	二	七五〇	明治天皇御手本等	九点	一八三	一八	七五〇
武家伝奏書状写	一通	一七六	一	七五〇	明治天皇御製御色紙	二通	一八三	四	七五〇
武家伝奏奉書案	一通	一七六	一	七五〇	明治天皇御会始御懷紙	三六通	一八三	七三	七五〇
武家伝奏申渡書写	一通	一七六	一	七五〇	銘書萬和	一通	一八三	二	七五〇
武家伝奏署書状写	一通	一七六	一	七五〇	柳原資定仮名消息	二通	一八三	六	七五〇
武家両伝奏状写	一通	一七六	一	七五〇	柳原資定仮名消息	一通	一八三	三	七五〇
武家両伝奏書状写	一通	一七六	一	七五〇	柳原資定書状写	一通	一八三	二	七五〇
扶桑葉林第六十八 宴歌十八 尚齒会	一帖	一七六	三一	七六〇	倭姫世紀	一冊	一八三	三四	七五〇
仏光寺文書	一通	一七六	四	七四四	維摩会講師並寺務年齢勘例	三通	一八三	四	七五〇
仏国寺琛洲口上書	一通	一七六	四	七五九					
譜面献上勘例	一通	一七六	一	七五九					

維摩会問題	四卷	三六	二八	七五〇	石清水放生会関係文書 元治元年	三綴	一五・五	五二	七六二
萬唱譜	一折	一六四 七	一六五	七五八	大原野社関係文書 慶応元年	三綴	一五・七	二四	七六三
龍吟譜	一冊	一六四	一六三	七五七	春日祭再興文書 元治二年(慶応元年)	三綴	一五・六	五一	七六三
龍吟譜 附箏譜	一冊	一六四	一八七	七五七	春日祭再興文書	二一点	一五・四	一八四	七六二
龍笛雙調譜	一通	一七六・一 二・五	八	七五五	賀茂祭御列帳 明治三年四月廿五日	一冊	一五・九	二一	七六二
龍笛譜 未裝本	一括	一七六・一 二・二	三五	七五五	賀茂社神主泉亭俊益等連署奉状 明治元年十一月	二点	一五・六	四	七六二
龍笛譜	一冊	一七六・一 二・二	四〇	七五六	賀茂社神主岡本保益等連署奉状 明治元年十二月	二点	一五・七	六	七六二
龍笛譜	一冊	一七六・一 二・六	三六	七五六	賀茂社行幸書類	八点	一五・五	四六	七六二
龍笛平調譜	一折	一七六・一 二・一	一九	七五六	祇園臨時祭文書	三冊	一五・七	三七	七六二
龍笛平調譜	一通	一七六・一 二・四	一一	七五六	北野臨時祭再興関係文書 元治元年	一綴	一五・九	四八	七六三
両宮祢宜補任 自元和三年至万治二年	一綴	一七五・ 三	七	七五三	北野臨時祭文書	三冊	一五・九	六四	七六三
論語序	二通	一七四・ 三〇	一一	七五二	元秘抄 一、三、四上・下、五 紙背古文尚書	五卷	二〇・四	一七九	七六二
和歌御題始七夕重陽御題留	一冊	一七四・ 二五	六	七五二	諸散状	三五通	一五・三	八八	七六二
和歌要不要仮名覚書	一通	一七四・ 二七	二	七五二	諸散状等	二〇通	一五・〇	一一	七六三
渡会神主国長款状	一通	一七五・ 元	二	七五三	諸散状並下定書	九綴	一五・六	七八	七六三
渡会神主辰彦款状	一通	一七五・ 七	三	七五二	神宮奏事目録 明治二年正月十一日	二通	一五・三	五	七六二
東山御文庫別置本					神武帝山陵奉幣発遣使定散状	一綴	一五・四	一七	七六二
					豊明節会散状	三綴	一五・三	六九	七六二
					豊受皇大神宮神主款状写 慶応四年	三通	一五・二	八	七六二
					内侍所に関する文書	二二点	一五・一	一三〇	七六一
					内侍所三箇夜臨時御神楽散状	一冊	一五・〇	五一	七六二
稻荷社神主等願書	一〇点	一五・三	一六	七六一					

平野社関係文書	一通	一五三	二	七六一
松尾祭再興文書	二四点	一五〇	九二	七六一
松尾社関係文書	七点	一五二	二六	七六一
明治天皇東幸御安泰御祈文書	三通	一五四	一一	七六一
文選 卷一四(前後欠)・一九	二五卷の内二卷	二〇三	一三六	七三七
八坂祭社頭儀次第並添状	一綴	一五八	八	七三三
吉田社正遷宮散状	一綴	一五三	六	七三三
吉田社殿舎再興記録	一冊	一五五	九一	七三三
吉田社内外院廂図	一枚	一五六	三	七三三

書陵部本

青山御所御納戸日記	明治二年	原本	六〇冊の内一冊	四五二	四	一四七	七四三
安幾波起帖		文化一三拓	一帖	三五一	七四〇	三〇	七四七
熱海地志	鈴木秋峰撰	正徳四写 後藤仲龍	一冊	二一六	五七	五五	七四九
詠歌大概	藤原定家	益子内親王御筆	一冊	九	五二五	二八	七五一
奥儀抄	中 藤原清輔	室町末期写	一冊	一五四	八九	五八	七四七
おくつきのさた		大正一四年写 諸陵寮	一冊	陵	九四五	一四	七四八
開福寧禪師語録	宋 釈道寧撰 善果編	[金地院]印 応安六版(釈彦貞)	一冊	五五六	七五	五八	七四四
薙露遺響	明治四四	明治写	一冊	一五四	二三一	一六	七三三
雅楽譜	六一(六三)	明治二九写	七二冊の内三冊	一六三	六三五	八八	七三〇

雅楽部類	四・五	明治写	九冊の内二冊	四〇五	二二七	六九	七三〇
楽家録	安倍季尚編	文化六写 安倍季良	一二冊	一六一	五五	一八九三	七三三
学習院奉納書目		江戸末期写	一冊	二〇六	一	一四	七三六
賀茂祭記	享保四 葉室家	原本	一冊	葉	一一二六	三三	七四九
寛政曆書等曆算書	稿本(有欠) 附 解説		四〇三冊の内三冊	五五七	四六一	一七	七四九
桓武天皇陵覚書	大正一四写		一冊	陵	八九八	八	七四九
桓陵探索記並慈眼堂境内所建宝塔之考	大正一五写 (叡山止観院本)		一冊	陵	九六八	一六	七四九
新編西方灸経	八卷(有欠) 子明堂	明版	一冊	四〇三	一一一	六五	七二九
汲古集		江戸末期写	二冊	一五二	一八一	一〇一	七七一
行基菩薩等御歌		江戸中期写	一冊	五〇一	三二五	一三	七〇三
行幸奉迎之歌	熊本県編	写	一冊	一五〇	一四八	一〇五	七六四
京極宮家御当座和歌	二箇度	江戸中期写	一冊	四五六	七五六	九	七〇三
京極宮家当座御会和歌	公仁親王等	宝曆写	一冊	桂	八四	一〇	七二〇
京極宮家当座御会和歌	靈元天皇等	享保四・一〇 家仁親王御筆	一冊	桂	一一七	一一	七二〇
京極宮御会和歌	一三箇度	江戸中期写	一冊	三五三	四九	三六	七六三
京極宮御会和歌等	附 発句 家仁親王等	写	五冊	四五七	八六	一一二	七〇三
京極宮和歌之留	享保九(一七) 一一箇度						

玉園集 藤原永章	江戸中期写	一册	三五三	一一一	三四	七六三	禁裏御会始并御当座 元禄七	江戸中期写	一册	一五四	九二	二九	七七五
玉葉拔書 隨身傍事	鎌倉期写	一卷	九	一七三	八三	七五八	附 仙洞御会始	江戸中期写	一册	一五四	九二	二九	七七五
禁苑春来早同詠和歌	正保、貞享 良尚親王御筆	一卷	桂	四〇七三	八	七五一	禁裏御会和歌 享保	江戸中期写	二册	一五四	一二九	九四	七七五
金玉集 一八番	一名 三十六人和歌抄	一册	一五〇	六二五	六一	七六九	禁裏御会和歌 寛文一〇	江戸中期写	一册	三五三	八一	八九	七六三
近古和歌集拔書 附 鷹之事同和歌	江戸初期写	一册	二六六	五三三	一九	七六二	禁裏御会和歌 永享一〇	写	一帖	五〇一	二九〇	四七	七〇三
近代集類句 五句別 いろは別	江戸末期写	一册	八〇冊	四〇〇	三八一三	七六四	禁裏御会和歌 文明二・八、九	江戸中期写	一册	五〇一	七九六	一一	七〇三
近代類句 下句 いろは別	江戸中期写	二〇帖	五〇六	一一	九四五	七〇八	後土御門天皇等	江戸初期写	一册	五〇一	八〇六	一一	七〇四
近代和歌御会集 (有欠)	慶長二一、元禄二一	七六冊	B 四	三三三	五〇六四	七二〇	禁裏御会和歌 宝曆二一 五一箇度	江戸中期写	一册	五〇一	八三五	一〇七	七〇四
禁中御会和歌 享徳二	江戸初期写	一册	五〇一	三三六	一四	七〇三	桃園天皇等	外題後桜町天皇宸筆	二册	一一一	一一	二八九	七二二
禁中御会和歌留 慶応二	八箇度	八冊	一五四	二五七	一八八	七七六	禁裏御会和歌 嘉永五、安政元	写	一册	四九	一一	一〇五	七三三
禁中御内会和歌留 元禄五、九 六〇箇度	慶応二・一、一一写	一册	葉	九六二	七一	七六三	靈元天皇	宸筆	一册	特	四八	二〇	七三三
禁中和歌御会留 享和二、安政三、 万延元、慶応元	写	七冊	二六五	一四一	一〇六二	七六〇	附 大相局消息 後桜町天皇等	明和二・一〇写 大相局	一册	桂	一〇七	九	七二〇
近來歌仙 永正、大永度	延宝四写	一册	鷹	一一二	七八	七六三	禁裏御法楽和歌 正徳五	江戸中期写	一册	葉	一五八八	一三	七二六
禁裏御月次和歌 永正二、三 古今集句題	江戸初期写	一册	五〇一	八〇五	三九	七〇四	禁裏事載	新井君美写	一册	五〇六	九六	二〇	七二九
禁裏御会写 元文元、延享五	江戸中期写	二四冊	一五〇	五八八	二三四五	七六四	禁裏仙洞御会和歌 享保二、一四	江戸末期写	三册	鷹	一一三	二〇九	七三三
	題簽 元天皇宸筆						禁裏仙洞和歌御会 元禄三	江戸中期写	一册	鷹	三二二	八八	七三三

禁裏着到法楽御会和歌

永正、大永、天文度
三六箇度

寛文七写 一册 二〇六
八三三

八八 七七六

禁裏洞中和歌御会部類

元徳二・八 公宴和歌御会等六箇度

柳原紀光編 天明六・五自筆

禁裏和歌御会 享保一〇七夕 享保頃写

禁裏和歌御会留 慶長ノ天保

愚管抄 文明本 附 付録 江戸中ノ末期写

榊笠隆賀七十賀和歌 享保六

公事題詠草 天保八

松岡行義等 江戸末期写

蜘蛛之古歌書拔 江戸初期写

君臣和歌 江戸初期写

後土御門上皇等 江戸中期写

慶応二年当座御会和歌写 正・二九

慶応二年橋本家当座和歌 二〇箇度

橋本実麗等 写

桂光院宮御法楽 家仁親王等 写

慶長千首 慶長一〇 御当座

後陽成天皇等 江戸初期写

題簽靈元天皇宸筆

一册 五〇一
九二四

一册 三五三
九二〇

一帖 五〇三
一四五

一册 九一五

一册 三五三
九二〇

一帖 五〇三
一四五

慶長度千首御会 慶長一〇

後陽成天皇等

江戸初期写 一册 五〇二
二七

八九 七〇八

敬法門院廿五回忌和歌

家仁・公仁親王等

写 一册 四五七
六八

六 七〇三

敬法門院六十御賀和歌

貞建親王等

享保三 自筆原本 一軸 桂
一一四六

九 七二〇

後花園天皇 結縁経和歌 文明一四

御十三回 後土御門天皇等

江戸初期写 一册 五〇一
三六二

二五 七〇三

建久十年沙汰文 小朝熊社神鏡紛失一件

源語歌抄 松岡明義撰

江戸末期写 一册 一〇九
五二八

五八 七六四

源氏歌

源氏歌

江戸中期写 一册 二〇六
五九七

四二 七六六

源氏物語歌

源氏物語歌

享保一八写 一册 一五二
一〇三

六七 七七〇

源氏物語歌集

源氏物語歌集

江戸初期写 一册 一五四
二〇

四一 七七五

建仁二年九月十三夜歌合

一名無瀬殿恋歌合 藤原俊成判

靈元天皇宸筆 一册 特
六三

三六 七三六

元服要例

元服要例

鷹司房輔写 四册 二六五
七三二

三九 七三五

公宴御会拔書

公宴御会始及御当座和歌 宝曆一四

慶長一六ノ延享四 江戸中期写 一册 一五二
五〇

一四四 七六九

公仁親王等	享保、明和 自筆	一軸	桂 一、二四〇	一二	七六二〇
公宴御会始和歌	元禄八 江戸中期写	一冊	一五四 二、三六	一一	七七七六
公宴御会和歌	嘉永元、慶応元 御会、法楽、公宴等	二、三冊	四〇一 一	三〇六九	七九二七
公宴御会和歌	寛政三、文化一〇 御会、法楽、公宴等	二、三冊	四〇一 二	二六二二	七八九七
公宴御会和歌	寛文一〇、延宝五 一一、簡度	一冊	五〇一 四、四六	五三	七八〇三
公宴御会和歌	寛延元、宝曆一〇	一冊	五〇一 八、六三	一五六七	七八〇四
公宴御会和歌	享保二〇、宝延三 一一、三簡度	一冊	五〇一 八、七〇	三八	七八〇七
公宴御会和歌	宝曆六、一一 江戸末期写	六冊	鷹 一〇五	五四三	七八二〇
公宴御会和歌拔書	明和三 江戸中期写	一冊	F 四 四三	八	七八二〇
公宴御着到百首和歌	宝曆一、一 百首和歌	一冊	五〇二 六	四〇	七八七
公宴御着到和歌	桃園天皇等 外題、東山天皇宸筆	一冊	五〇二 六	四〇	七八七
公宴御着到和歌	寛保三、二簡度	一冊	五〇一 八、八八	七五	七八〇七
公宴統歌	永享二、一、慶長一、七 題簽後、桜町天皇宸筆	一冊	五〇一 八、八八	七五	七八〇七
公宴月次御会和歌	元禄六、七 江戸初期写、 題簽、靈元天皇宸筆	二、九冊	一五三 二〇八	二〇八三	七七七一
厚顔鈔	紀記和歌略注、 釈契沖、江戸中期写	一冊	五〇一 四、四七	三二二	七八〇三
厚顔鈔	紀記和歌略注、 釈契沖、江戸中期写	三冊	一五二 五、四	一九一	七八六九
厚顔鈔	釈契沖	三冊	三五一 三五七	一五二	七八六三
厚顔鈔	残欠、釈契沖、 嘉永五、四写	一冊	鷹 三九八	七九	七八三三
江州御陣三十首和歌	長享元	一冊	二〇六 七、三〇	一〇	七七七六
皇太神宮年中行事歌	万松軒等貴、大館尚氏等詠、 江戶末期写	一冊	二〇六 七、三〇	一〇	七七七六
皇太神宮年中行事歌	一名、三祭御遊次第、 江戶中期写	一冊	二一七 二、三九	一四	七七七六
香道蘭乃園	鈴鹿周齋伝、 菊岡房行校、江戸末期写	一冊	二〇七 一、五七	五、一三	七八四六
御会和歌	寛政六、七簡度、 寛政六写	一冊	二六五 一〇、八三	九五	七八八二
御会和歌	安政四、五、九簡度、 写	一冊	二六六 四、八〇	五三	七八八二
御会和歌	元徳二、貞治六、 応永三六、長禄二、 江戸初期写	一帖	五〇一 三、七八	二八	七八〇三
御会和歌	文明一三、仮名題	一冊	五〇一 八、六六	一二	七八〇七
御会和歌	足利義政等、 題簽、靈元天皇宸筆	一冊	鷹 二、八〇	一四二	七八三三
御会和歌	大永五、八、 二六簡度、江戸末期写	一冊	一五二 八、五	四七	七八六六
古学大意	鹿持雅澄撰、 原本	一冊	五〇一 二、二三	一八	七八〇三
古歌御註	後光明天皇御撰、 靈元天皇宸筆	一冊	五〇一 二、二三	一八	七八〇三
後柏原院御着到	永正一〇	一冊	五〇一 六、四一	六〇	七八〇三
古歌仙	三十六歌仙、 題簽、靈元天皇宸筆	一冊	F 四 九、四	一四	七八二〇
古歌装抄	一名、万葉鏡装、 江戸末期写	九冊	一五二 一、五七	五、五六	七七〇一
古歌拔萃	賀之和歌以下一四種、 江戸中期写	一冊	F 四 一〇、三	六二	七八二〇
古義朱批成功之卷々備忘	鹿持雅澄著、 自筆	一冊	四〇五 一、九九	一七	七八〇三

五行之和歌	月清集 拾遺愚草抄	承応四・四 智忠親王御筆	一卷	桂 一一八〇	八	七二〇		
古今御伝受竟宴御会和歌	宝曆一〇		一冊	二一〇 六二九	三六	七七六		
古今御伝受竟宴和歌	延享元		一冊	葉 八八九	九	七三三		
古今御伝受竟宴和歌御会	天和三		一冊	葉 一〇二八	九	七三六		
古今集句題和歌	東山天皇等	江戸末期写	一冊	五五七 八八	一二二	七二〇		
古今類句	下句 いろは別		二二冊	二二七 三五二	一五〇四	七七七 九		
語言部類稿本	二、三							
侍講局文学御用掛語言編纂科 近藤芳樹・加部殿夫・安部真貞等								
明治九・一二・一九・二		原本	一九三綴の 内二綴	一一八 七一	三五	七六元		
後光明天皇朝親行幸之記		明治写	一冊	一七五 五七二	一二	七五三		
護国大明神々階神号宣下二付祝歌			一卷	C 八 三八	八	七二〇		
坂上康敬・紀維貞		自筆	四冊	二六五 二八七	七七	七六二		
小御所並中殿障子和歌書類	安政二		一帖	二六五 一〇五三	三九	七六二		
鷹司政通等		自筆等	一冊	三五五 一三一	三二	七六四		
後桜町院六十賀御当座和歌	寛政一一		一冊	二六五 一〇五三	三九	七六二		
日野資枝等		江戸中期写	一冊	三五五 一三一	三二	七六四		
古事記頌題歌集	本居宣長編	江戸末期写	一冊	二六五 一〇五三	三九	七六二		
五十首	貞享三 当座御会		一冊	五〇一 八七七	四〇	七〇七		
靈元天皇等		江戸中期写 題簽中御門天皇宸筆						
五十首統歌等	文明〳永正 一五箇度	江戸中期写	一冊	二六六 五五一		一一二 七八三		
五十賀歌	宝曆二 家仁親王五十賀		一卷	F 四 一七四		一五 七二〇		
家仁親王等		原本	一冊	五〇一 九二二		三七 七〇七		
古集句題百首	貞治		一冊	二〇六 五九八		七 七七六		
積順阿等		江戸中期写 題簽桜町天皇宸筆	一冊	一六三 一三八九		三四 七六四		
五十賀和歌	宝曆一〇 將軍家五十賀	江戸末期写	四冊	三五五 一五八		一〇 七四三		
御即位褰帳女王日記	宝曆一三、明和八、 文化一四、弘化四	安川公成等 原本	一冊	一六三 一三八九		三四 七六四		
故竹流	中卷	江戸末期写	一卷	五一六 二五四		八 七五三		
後奈良天皇御即位調度注進		自筆	一冊	F 一〇 四六一		一六 七五三		
平田職盛		江戸初期写	二冊	一五九 二三〇		一三六 七三三		
後花園天皇御即位式			一冊	七四七		九一 七四六		
中原職行		諸陵寮(小林利昌本)	一冊	八六九		一一一 七四六		
魁本大字 諸儒箋解古文真宝後集	一〇卷		一冊	七四七		九一 七四六		
宋 黄堅		版	一冊	七四七		九一 七四六		
御陵所取締方之儀二付伺書	安政三 慶応二		一冊	七四七		九一 七四六		
中条良藏編	諸陵寮(京都府序本)		一冊	七四七		九一 七四六		
御陵取調復命書	安政二		一冊	七四七		九一 七四六		
中条良藏等			一冊	七四七		九一 七四六		
桜町後桜町兩天皇御即位一会	享保、宝曆、年号不詳		一冊	七四七		九一 七四六		
附 (御即位擬侍從定古籤等 并沈香包紙折形)		原本写本	一袋	七四七		九一 七四六		
桜町桃園後桜町天皇御即位一会			五卷	七四七		九一 七四六		

一〇三 橋本文文	自筆	八冊の 内三冊	三五三 八四〇	四八	七五三	青蓮院宮日記抄 (天正九〇承応二 有欠)第五冊	尊朝・尊純法親王等 天保一三写 進藤為純 僧行連写 (僧慶政與書)	五冊の 内一冊	二五九 一〇 六二	三九 七三九
桜本御陵考 慶応二	大正一五写 (矢盛聡三郎本)	一冊	六五一	九	七四九	真如堂前古墳考 文久三	大正一五写 (矢盛聡三郎本)	一冊	陵 九二〇	八 七四九
山斎隨筆 鹿持雅澄撰	自筆	一冊	一〇〇 一八五	四四	七五五 七六五 七六七	政事要略 殘欠 金沢文庫本 江戸初期写	大正一五写 (矢盛聡三郎本)	一冊	陵 二一七 四八九	八 三五九 七四二
三命通会 明 万民英	明万曆版	一二冊	五五四 五七	一一七三	七五五	前漢書 第六〇三七冊	漢 班固 顏師古注 明正統八版(補写)	九冊	二一七 四八九	三五九 七四二
詩歌合 詩 近衛政家等 後土御門天皇等	江戸初期写	一冊	五〇一 六三〇	三七	七五五	仙台領名所旧跡 山本白英編 天明八写 千葉胤心	江戸初期写	一冊	一六六 一九三	一一八 七三五
自讃歌注 孝範注 附 極書	永正一五写 慈運法親王御筆	一帖	一五二 四二〇	八一	七四九	宋雅百首 飛鳥井雅縁 江戸初期写	江戸初期写	一冊	五〇一 三五四	一一 七三六
侍従西四辻公業日記	明治二一〇二四、二七	一冊	二五七 一七八	四五	七三三	双卷経疏 殘欠三卷 唐 釈玄一 奈良期写	五山版 「金地院」印	三卷	五二二 六一	三八 七五四
聚遠雜記拔萃 林龜瑞記	合綴 焼絵考(屋代弘賢)	一冊	二〇六 四六	一九	七四三	僧宝正統伝 宋 釈祖琇撰	江戶末期写	一冊	五五六 七三	一〇八 七四五
袖中雲上便覧 文久三	山城屋佐兵衛	一冊	二七〇 一一	九七	七四六	続本朝人鑑 林恕撰	江戶末期写	一冊	二七一 七	七三 七四三
袖中雲上便覧 嘉永五	嘉永五版	一冊	二七〇 一〇七	九八	七四六	尊鎮親王御自記 天文九 青蓮院本	大正一〇・一〇写	一冊	二五七 一八五	七八 七三九
杜春秋経伝集解 清原家古点 鎌倉中期写	宝曆一 徳川家重	三〇卷	五五〇 一	六七	七四七	醍醐寺記録 鎌倉〇室町期 原本写本	明治期写	九冊	五〇六 四四	三四〇 七五〇
惇信院様御遺物 江戸末期写	室町期写	一冊	二〇八 八八一	二一	七三七	播州大山寺縁起	明治期写	一冊	一一一 二八	五二 七五二
叙位次第抄	新井君美写	一冊	五〇九 九六	三四	七四五	台湾埔里社軍役壯丁並諸隘勇活動狀況等写真	明治中期写真	三冊	B八 三九	一四二 七四七
乗槎 播州高砂船頭町徳兵衛再渡天竺記	蝦夷国風書付 (寛文一三三)	一冊	五〇六 九四	四一	七三九	鷹方抄 秋山上野守伝 江戸末期写	写真	二二枚	B一 一一三	四五 七四七
上東門院御墳墓考 明治七、一〇	大正一五写 (矢盛聡三郎本)	一冊	陵 九八一	一一	七四九	鷹方之故実 清原長佐 山田如舟伝 江戸末期写	江戸末期写	一冊	二〇七 一一一 二〇七 一一一	四〇 七三五
矢盛教愛	大正一五写 (矢盛聡三郎本)	一冊	九八一	一一	七四九	鷹方之故実 清原長佐 山田如舟伝 江戸末期写	江戸末期写	一冊	二〇七 一一一 二〇七 一一一	四〇 七三五
上毛多胡郡碑帖 附 考証	江戸末期版	一冊	二〇六 九九七	二〇	七三五	鷹方之故実 清原長佐 山田如舟伝 江戸末期写	江戸末期写	一冊	二〇七 一一一 二〇七 一一一	三三 七四三
澤田鱗撰	江戸末期版	一冊	二〇六 九九七	二〇	七三五	鷹方之故実 清原長佐 山田如舟伝 江戸末期写	江戸末期写	一冊	二〇七 一一一 二〇七 一一一	三三 七四三

鷹狩記	持明院基盛	安永四写 大伴積興	一册	一六三 一一五八	一八	七四三	月詣和歌集補遺	藤村庸軒写	一册	三五 六六五	二五	七八三
鷹狩之図	春日験記抄出	江戸末期写	一帖	二〇六 九九〇	六	七四四	繫之図並鷹飼犬變装束	江戸末期写	一册	一六三 一一〇六	一九	七四九
多賀口伝抄		安政二写	二册	一六三 一一三二	八二	七五四	帝陵記 進藤千尋	大正一五写	一册	陵 三五三 一〇〇六	六七二	七四九
鷹詞連歌	附 同証歌						洞院家廿卷記録総目	江戸末期写	一册	一七六 一〇〇六	一七	七四三
鷹三百首注	藤原定家	江戸末期写	一册	一五四 三二五	四二	七三五	洞院家廿卷部類異同考		一册	一七六 一六六	四六	七四三
附	小鷹歌六十六首 (西園寺公経等)	江戸初期写	一册	五〇一 八八〇	五〇	七三三	藤田義彰	昭和七タイプ	一册	一七六 一六六	四六	七四三
鷹三百首注	藤原定家						同方会会員人名簿	明治写	一册	二六五 一〇九八	九	七三三
附	小鷹歌六十六首 (西園寺公経等)	江戸中期写	一册	五〇一 九二六	五八	七四四	当流鷹書	安政二・八写 寺田城八等	一册	一六三 一一一六	二二	七四三
鷹繫二十六鉢之図	外題中御門天皇宸筆	江戸末期写	一册	一六三 一一二	一九	七四九	徳川家重葬送行列	江戸中期写	一卷	B六 二五	三一	七三七
鷹書	吉田流	江戸末期写	七册	一六三 一一三三	一四二	七四三	徳川家齊葬送行列	天保二 江戸末期写	一册	二〇八 九〇八	五四	七三七
鷹図並架之事		江戸末期写	六册	一六三 一一四四	一三六	七四五	徳川凶事下向帳	一〇〇八、一三、一六 原本	一六冊の 内九冊	五二二 二三八	三二九	七三六
鷹百首注	西園寺公経	江戸末期写	一册	一五四 三三三	二〇	七四九	徳川綱吉薨去記	宝永五 江戸中期写	一册	二〇八 八八〇	二六	七三三
鷹百首注	近衛前久	江戸初期写	一册	五〇一 八八一	一七	七三三	長岡天満宮歌仙色紙	写	一册	二六六 四四三	二六	七三九
鷹百首注	西園寺公経						長岡天満宮御法楽和歌	貞建親王等 元文元 豊子女王御筆	一卷	桂 一一一六	一〇	七三九
合綴	鷹三百首(藤原定家) 鷹詞連歌(二条基房)	写	一册	五〇一 九二〇	三三	七三三	長岡天満宮拝殿三十六首色紙形	江戸末期写	一册	有栖 五一四四	一一二	七三九
鷹百首注	西園寺公経	江戸初期写	一册	五〇一 九二一	一九	七三三	二十一代集 新統古今集	上 吉田兼右筆 下 江戸写	一册 内二册	五〇一 一三	三二八	七三九
鷹葉方之巻		江戸中期写	一册	一六三 一一九五	二一四	七四三	二条良実告文写(後欠)	江戸写	一通	九 一〇〇三九	二	七三九
植房卿記	万里小路植房	明治四五写	一五册	二五七 九三	一〇〇七	七五三	蛭川親俊記	大永二、三、天文一四、 二五、永祿三、五	二册	二五五 一一一	一七三	七五九
玉矛百首解	本居太平注	嘉永元版	一册	一五三 一四〇	七八	七二九	蛭川親俊記	天文七、八、一一、 一八、一九、二一、	二册	二五五 一一一	一七三	七五九

附 （永正二三、一八）	江戶末期写	三冊	二六〇 九	二八五	七五九	水無瀬殿恋歌合 建仁二・九・一三	江戶初期写 四本校合本	一冊	五〇一 六二一	七〇	七三六
女院号事	弘長元 原本	（二枚） 一通	九 一〇〇五〇	三	七五一	藤原俊成判	文化一二版	一冊	二五五 一九五	一八	七三五
野行幸図	江戶末期写	一卷	B七 五二〇	一〇	七五四	名字弁 三宅公輔撰	陸奥国塩竈松島図 附 各名勝考	一冊	一六六 一〇九	三四	七三五
野行幸事	江戶末期写	一冊	一六三 一〇二七	九	七五四	佐久間義和撰	享保一三版	一帖	一六六 一〇九	三四	七三五
野行幸略図	江戶末期写	一卷	B六 三六三	五	七五四	無門語録 宋 釈普敬・普通等編	享保一三版	一帖	一六六 一〇九	三四	七三五
八幡愚童訓	江戶中期写	一冊	二六四 五二九	五二	七四九	村上帝陵略考 文久三・一一	覆元五山版	一冊	五五六 七一	六三	七四五
非藏人番所日記	原本	三三冊の 内一冊	五二五 一八	一八九	七三六	矢盛教愛	大正一五写 （矢盛聡三郎本）	一冊	陵 六二四	九	七四九
深草山陵考略 嘉永五・正	大正一二写 （帝國図書館本）	一冊	陵 六五六	一二	七四九	山科言成卿記 一六 弘化三	自筆	四〇冊の 内一冊	二五三 二五三	二八七	七三〇
戸田通元	安永写	三〇冊の 内四冊	一五二 一五八	二九七	七三七	倭姫命世記考 伴信友	嘉永四写	二冊	一〇九 二七二	一七二	七五九
扶桑残玉集 第四・五・六・二六冊	自筆	八冊の 内一冊	一六二 五九	四二	七四三	有徳院薨去覚書	江戶中期写	一冊	二〇九 八三	五五	七三七
加藤一純	自筆	一冊	一六三 九七〇	三六	七四七	鷹鷲名所集解其他鷹書	江戶末期写	一冊	一六三 一七六	二八	七四三
扶桑名画伝 草稿 引用書目 堀直格撰	江戶末期写	一冊	一六三 九七〇	三六	七四七	鷹術四季書	江戶末期写	七冊	一六三 八四九	三九九	七五五
古家定右衛門鷹口伝	自筆	一冊	一六三 九七〇	三六	七四七	鷹術名所深解 外山幸（三安）	延享二自筆	一冊	一六三 一一八八	二二	七四三
文恭院殿薨去並東叡山下向記	自筆	一冊	四一三 一八六	一三三	七三七	鷹術部類書 法義・類語・薬方 附 目録	江戶中期写	六冊	一六三 九三三	三八二	七四〇
天保十二 進藤為静	自筆	一冊	四一三 一八六	一三三	七三七	江崎山城入道等伝	江戶末期写	一冊	一六三 一一七二	一八	七四三
紛失状 建武元 金峯山吉水院	江戶中期写	一冊	二〇五 二八七	九	七二九	鷹方可笑集 忠山子編	江戶末期写	一冊	一六三 一一七二	一八	七四三
宝元天人祥異書	清人写	九冊	四〇四 一五	三六六	七四四・五	鷹術部類書 法義・類語・薬方 附 目録	江戶中期写	六冊	一六三 九三三	三八二	七四〇
本朝書目抄 新井白石	自筆	一冊	五〇六 八一	一二	七二九	鷹方可笑集 忠山子編	江戶末期写	一冊	一六三 一一七二	一八	七四三
本朝武家評林大系図 五卷	自筆	一冊	五〇六 八一	一二	七二九	鷹方可笑集 忠山子編	江戶末期写	一冊	一六三 一一七二	一八	七四三
遠藤元閑撰	元禄一三版	五冊	二〇七 五五三	一八四	七二九	鷹方可笑集 忠山子編	江戶末期写	一冊	一六三 一一七二	一八	七四三
道のおくのなき 平岡翁	文久二写 成井仙蔵	一冊	一六五 三六七	七六	七三五	鷹方可笑集 忠山子編	江戶末期写	一冊	一六三 一一七二	一八	七四三
						歴運記 延喜式附録 一名 公卿記	明応九写 東坊城和長	一冊	四一五 三三一	六	七五〇

〔貴重書複製目録〕

	(書名)	(複製本数)	(函号)	(請求番号)					
小豆沢写真油絵	一冊	B八	電子二	詩経全備講意	一冊	一五〇	二〇二	五五四	二〇九
安名尊席田春庭楽回杯楽譜	一冊	伏一八三	朱二五	詩女史	三冊	一五九	二〇八	二〇八	
伊勢物語	一冊	四五七	朱一七九	詩人玉屑	五冊	二二九	四九九		
一人三臣和歌	一冊	一五〇	五三六	司馬法	一冊	二〇四	六〇二		
岩手県下海嘯被害地写真	一四枚	B一四六	電子二	拾遺愚草抄出聞書	一冊	一五〇	五五三		
王遵巖文集	一冊	国四〇三	二〇四	修辭指南	七冊	五五七	二〇七		
王梅溪全集	一三冊	四五八	二〇六	朱子語録	四冊	一九三	六〇三		
おきの御所百首和歌	一冊	一五〇	五三七	朱子実紀	五冊	四〇二	二〇三		
晦庵先生文集	四四冊	国三七五	二〇五	春秋経伝集解	一五冊	四〇六	二〇七		
解学士先生集	四冊	国三一六	二〇〇	傷寒明理論	一冊	一五八	四六〇		
雅宜山人集	三冊	四五八	二〇九	新古今和歌集	二冊	一五〇	五五〇		
観艦式写真帖	一冊	B八	電子二	新撰朗詠集	一冊	一九八	五五六		
源氏物語	二七冊	一五〇	五七三	性理字義	一冊	一九五	六〇一		
還城楽譜	一冊	伏一七九	朱二二	千載和歌集	八冊	一三二	五五九		
孝経	一冊	五五六	朱一七三	曾我祐準他文武官写真帖	一冊	B一	電子二		
孝経	一冊	五五六	朱一七四	大学輯釈	一冊	四二七	一七一		
孝経	一冊	五五六	朱一七五	大般若波羅蜜多經 卷四九三	一冊	五二二	一七七		
皇明名臣経済録	三〇冊	二二六	三〇一	大明集礼	三三冊	四〇五	二〇二		
語園	一冊	国三七	六四	続歌	一冊	一五〇	五五五		
古今説海	二〇冊	二一一	二〇四	東海東山両道名勝写真	二冊	B一八	電子二		

唐詩品彙拾遺	三冊	国	六三八	四七〇	濂洛風雅	二冊	国	五三三	四七一
東北奇勝写真	一冊	B	八五七	電子	六調子曲譜	一冊	伏	二〇一〇	一四
南華真經	八冊	谷	三六五	四七〇	論語	二冊	四	四〇七	一七
二十一代集作者部類	七冊	五〇一	八	五五	論語抄	五冊	四	四〇七	一七
日光名勝写真帖	一冊	B	八	電子	和漢朗詠集	一冊	一五〇	一五〇	一七〇
野守鏡	一冊	一五〇	八	五五	和漢朗詠集	一冊	一五〇	一五〇	一七〇
範宗集	一冊	一五〇	八	五五	和漢朗詠集	一冊	一五〇	一五〇	一七〇
平調曲譜	一冊	一五〇	八	五五	和漢朗詠集	一冊	一五〇	一五〇	一七〇
琵琶諸調子譜	一冊	一五〇	八	五五	和漢朗詠集	一冊	一五〇	一五〇	一七〇
琵琶譜	一冊	一五〇	八	五五	和漢朗詠集	一冊	一五〇	一五〇	一七〇
富士勝景写真	一冊	一五〇	八	五五	和漢朗詠集	一冊	一五〇	一五〇	一七〇
藤原長能集	一冊	一五〇	八	五五	和漢朗詠集	一冊	一五〇	一五〇	一七〇
北京城内外勝景写真帖	一冊	一五〇	八	五五	和漢朗詠集	一冊	一五〇	一五〇	一七〇
本邦中部七州勝景	一冊	一五〇	八	五五	和漢朗詠集	一冊	一五〇	一五〇	一七〇
道前公記	一冊	一五〇	八	五五	和漢朗詠集	一冊	一五〇	一五〇	一七〇
山下水	一冊	一五〇	八	五五	和漢朗詠集	一冊	一五〇	一五〇	一七〇
瑜伽師地論 卷五	一冊	一五〇	八	五五	和漢朗詠集	一冊	一五〇	一五〇	一七〇
柳花苑譜	一冊	一五〇	八	五五	和漢朗詠集	一冊	一五〇	一五〇	一七〇
劉向新序	一冊	一五〇	八	五五	和漢朗詠集	一冊	一五〇	一五〇	一七〇
陵王破新羅陵王譜	一冊	一五〇	八	五五	和漢朗詠集	一冊	一五〇	一五〇	一七〇
歷代通鑑纂要	一冊	一五〇	八	五五	和漢朗詠集	一冊	一五〇	一五〇	一七〇
連歌	一冊	一五〇	八	五五	和漢朗詠集	一冊	一五〇	一五〇	一七〇
連歌集	一冊	一五〇	八	五五	和漢朗詠集	一冊	一五〇	一五〇	一七〇